

JAPANTEX2012 / INTERIOR TREND SHOW

2012年11月14日（水）～11月16日（金）に東京ビッグサイトで開催されたインテリアトレンドショー第31回 JAPANTEX（ジャパンテックス）2012 に行ってきました。

■ JAPANTEX 2012/ INTERIOR TREND SHOW



JAPANTEX はインテリアファブリックスを中心に新製品の発表の場として、ライフスタイル・インテリアスタイルの提案や、最新のトレンドが発信される展示会です。今年のテーマは、「しあわせ（Shiawase）+ インテリア」ということで、耐久性やメンテナンス性、環境配慮などのニーズを捉えた、暮らしを豊かにするデザインや空間コーディネートの可能性を広げる最新のインテリアアイテムなどがたくさんありました。

新製品については、撮影が禁止の展示もありましたが、最近は、自分で撮った写真を Facebook や twitter などで共有する方が増えているとのこと、今回から撮影を許可したんですよ！というメーカーもありました。

市場から回収した使用済みタイルカーペットのみを再生材として使用した新しい循環型リサイクルタイルカーペットや、節電効果の高いハニカムスクリーンなど、エコを意識した製品が多く、ブラウンやベージュ・グレー・イエローグリーンなど自然界で見られるようなナチュラルで優しい色相が多く見られました。機能性を有しながらも、居心地のよい落ち着いた空間のコーディネートができそうです。

■ Natural Image Design — Tile Carpet —



東リ（TOLI Corporation）
デザインタイルカーペット エクスクローム



スミノエ（SUMINOE Co., Ltd.）
「木目」をイメージさせる id-2000

■ Natural Image Color



JAPANTEX2012 / INTERIOR TREND SHOW

住江織物のブースでは、「eco and DESIGN（エコ アンドデザイン）」がテーマになっていました。省エネ効果が高い遮光カーテンや 100%防炎などの機能とデザイン性を兼ね備えた「mode S」や新シリーズ「ELE MODE」のカーテンに注目が集まっていた。

ブースの一角にインテリアコーディネート展示があったので、注目してみました。メインカラーはブラック、サブカラーとしてグレー・ベージュ、アクセントカラーとしてターコイズブルーが使われていました。ブラック系のコーディネートはモダンな雰囲気になりやすいのですが、柔らかそうな毛足のカーペットや落ち着いた光沢のカーテンやクッションとコーディネートされていたので、とてもエレガントな雰囲気になっていました。また、柄×柄の組み合わせなども見られました。色相がまとまっているので、柄や質感がたくさんあってもごちゃごちゃした雰囲気にならず、まとまりがあり高級感が感じられました。

■住江織物（SUMINOE Co., Ltd.）コーディネート展示



エレガントなブラック



柄 × 柄の組み合わせ



アクセントのターコイズブルー

■自由に組合せのできる新しいラグ『RUGRUG（ラグラグ）』



自由に組み合わせのできる新しいラグでは、使いやすい正方形や楽しい六角形などデザインも豊富になっていました。個人的にはまるで本物の芝生のようなカーペットが、とても気に入りました。触り心地もなかなか良いのです！

フローリングにやさしい新開発の滑り止め「フロアグリッ」や手洗いなどの機能性も充実していました。

家庭用カーペットは、すべて新柄 100 色で展開されていて、全品「抗アレルギー商品」の他、全品防音、全品防炎、全品防ダニ加工品となっているので、コーディネートの幅が格段に広がると思います。

質感で、気になったのは立体的な柄を施した東りの壁紙です。線の部分が立体的になっていて、背景より少しだけ明度が低い色で花のイラストが塗られたようなデザインです。花柄は大きめで、シンプルな線で表現されていますが、光が当たることでさりげない陰影がつき、その質感と配色でこんなにも上質な雰囲気になるのですね。

■ Texture — Wall Paper —



東り (TOLI Corporation) パワー 1000

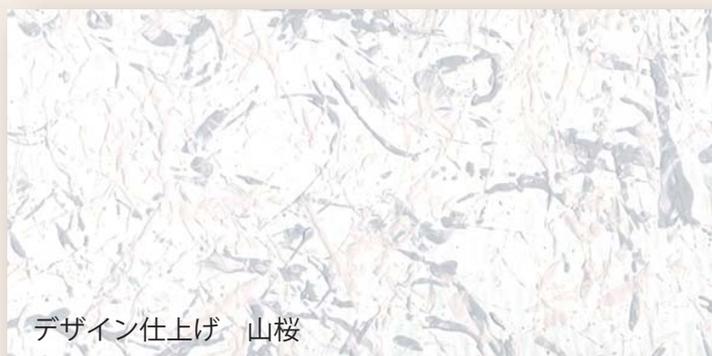


http://www.toli.co.jp/product_wall/

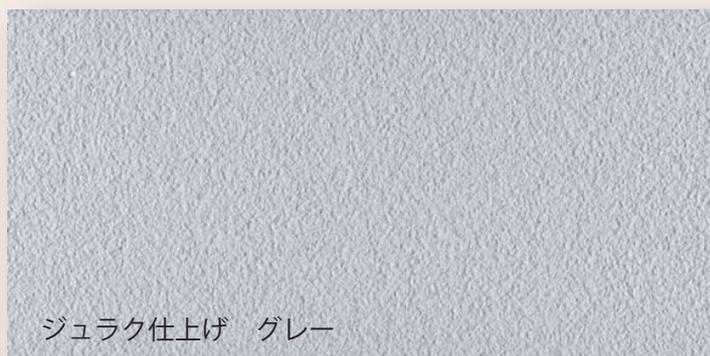
日本古来から使用されている漆喰の壁も左官の方法によっては、立体的な質感を簡単に表現することができます。立体的な質感は光が当たったときと当たっていないときで表情が違うので、窓から入る光が当たっている壁面では、一日の時間の移り変わりの中でも変化を楽しむことができます。

弊社の「アレスシックイ」にも漆喰の風合いを活かしたデザインバリエーションがあります。平面的になりがちな壁に質感を与えることでインテリアに空間演出の可能性を広げることができます。漆喰本来の風合いを損なうことなく優れた機能を持つ「アレスシックイ」をコーディネートとして加えていただくことで、より質感のバリエーションが豊富なコーディネートができるかもしれません。ぜひ、お勧めします！

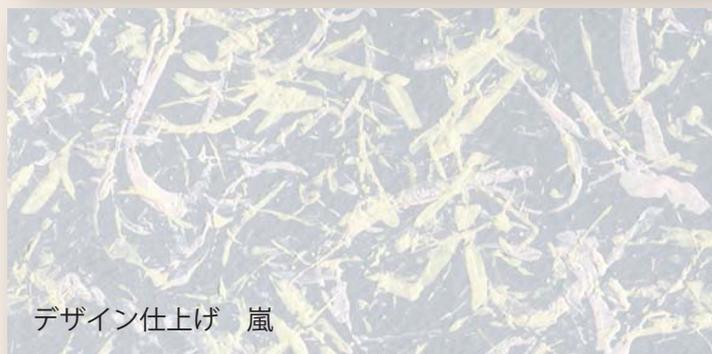
■ ALESSSHIKKUI (アレスシックイ) デザイン仕上げ/ジュラク風仕上げ



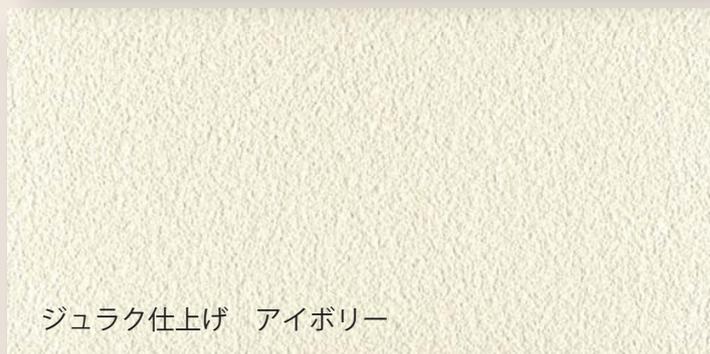
デザイン仕上げ 山桜



ジュラク仕上げ グレー



デザイン仕上げ 嵐



ジュラク仕上げ アイボリー